

白神館 白神山地最強の宿チーム作成



お客様からのご質問をまとめた

クエスチョンシートです。ぜひご覧ください。

Q-1. いつ世界自然遺産に登録にされたの？

A-1. 1993年(平成5年)12月11日

日本ではじめてのユネスコ世界遺産(自然遺産)に屋久島とともに登録されました。

日本の世界自然遺産 一覧

・青森県, 秋田県	：白神山地	登録1993年
・鹿児島県	：屋久島	登録1993年
・北海道	：知床	登録2005年
・東京都	：小笠原諸島	登録2011年

文化遺産は数あれど、自然遺産は4例しかないんです。それだけ貴重な財産！

世界遺産登録認定書の実物は西目屋村役場に大切に保管されています。
白神館にはこのレプリカが展示されています。



知床(北海道)
Shiretoko
面積: 約71,100ha 登録年: 2005年

白神山地(青森県・秋田県)
Shirakami-Sanchi
面積: 約17,000ha 登録年: 1993年

屋久島(鹿児島県)
Yakushima
面積: 約10,700ha 登録年: 1993年

小笠原諸島(東京都)
Ogasawara Islands
面積: 約7,900ha 登録年: 2011年

白神山地世界遺産登録認定書訳文



UNITED NATIONS EDUCATIONAL
SCIENTIFIC AND
CULTURAL ORGANIZATION

国際連合教育科学文化機関

CONVENTION CONCERNING
THE PROTECTION OF THE WORLD
CULTURAL AND NATURAL
HERITAGE

世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約

The World Heritage Committee
has inscribed
Shirakami-Sanchi
on the World Heritage List

世界遺産委員会は“白神山地”を世界遺産リストに登録した。

Inscription on this List
confirms the exceptional and
universal value of a cultural
or natural site which
requires protection for the
benefit of all humanity

このリストへの登録は、全人類の利益のために保護を要する文化遺産・自然遺産の特に普遍的な価値を認証するものである。

DATE OF INSCRIPTION
11 December 1993
Mayor
DIRECTOR-GENERAL
OF UNESCO

記載年月日
1993年12月11日
マヨール
ユネスコ事務局長

Q-2.登録された理由は？

A-2.人の影響をほとんど受けていない原生的なブナの天然林が世界最大級の規模で分布しており、それが世界に認められて登録となりました。

Q-3.白神の名の由来は？

A-3.諸説あります。古い文献である『津軽白神山がたり』では、名称の故事来歴は残されていません。

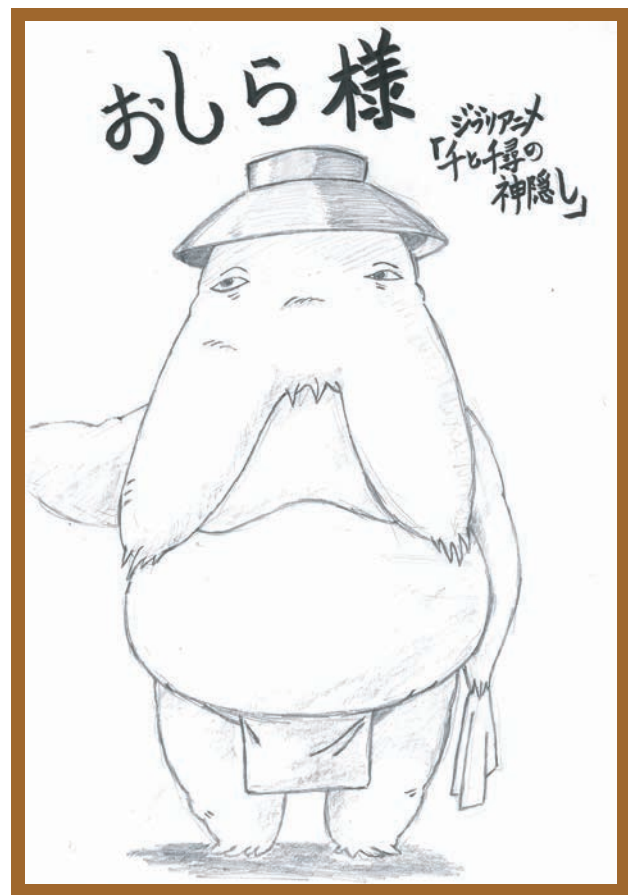
推測の域を出ないとした上で言えるとしたら、「白神岳の山頂と白神川河口近くに白神大権現の祠があり、ここで頭に浮かぶのは、津軽地方に今も残るオシラサマ信仰との関連で、オシラサマは養蚕の神で正しい本名が

★**白神**★である・・・」と述べています。

このように名称の由来は、いろいろと諸説があるとしか言えません。

ちなみに・・・。
ジブリのアニメ
「千と千尋の神隠し」に
おしら様という
キャラクターがいます。

関係があるかどうか
信じるも信じないも
あなた次第です



おしら様とは、「千と千尋の神隠し」に登場するキャラクターです。巨大な大根の神さま。油屋のお客様の一柱であり、農耕などを司る。被っている巨大な杯の下には大根の葉のような髪が見えます。

Q-4. 白神山地って? 大きさはどれくらい?

A-4. 白神山地は, 青森県南西部から秋田県北西部にまたがる130,000haに及ぶ広大な山地帯の総称です。

このうち原始的なブナ林で占められている区域 (面積) 16,971ha (東京ドーム3610個分) が世界遺産として登録されました。



なんと東京ドーム3610個分!

広いっ! そしてデカイッ!



白神山地の世界遺産指定地域は、
核心地域 (コアエリア: 濃い緑) と
緩衝地域 (バッファエリア: 黄緑) に分けられています。

	核心地域	緩衝地域	合計
秋田県	2,466	1,878	4,344
青森県	7,673	4,954	12,627
合計	10,139	6,832	16,971

単位: ha

青森県側の面積は, その約4分の3 (約74%) を占め, 12,627haです。
 秋田県側の面積は, 4,344haで約4分の1 (約26%) です。

核心地域は人手を加えず自然に委ねることを基本にしている地域です。

そのため人間が立ち入ることによる自然環境への影響を強く懸念し、

入山など立ち入りは規制されています。入山する場合は、

所定の手順に従い ***入山手続き** が必要となります。 ***森林管理署に手続き**

緩衝地域は核心地域を囲むように設けられています。現在の状態を保全するため、木材生産を目的とする森林伐採などは行うことができません。

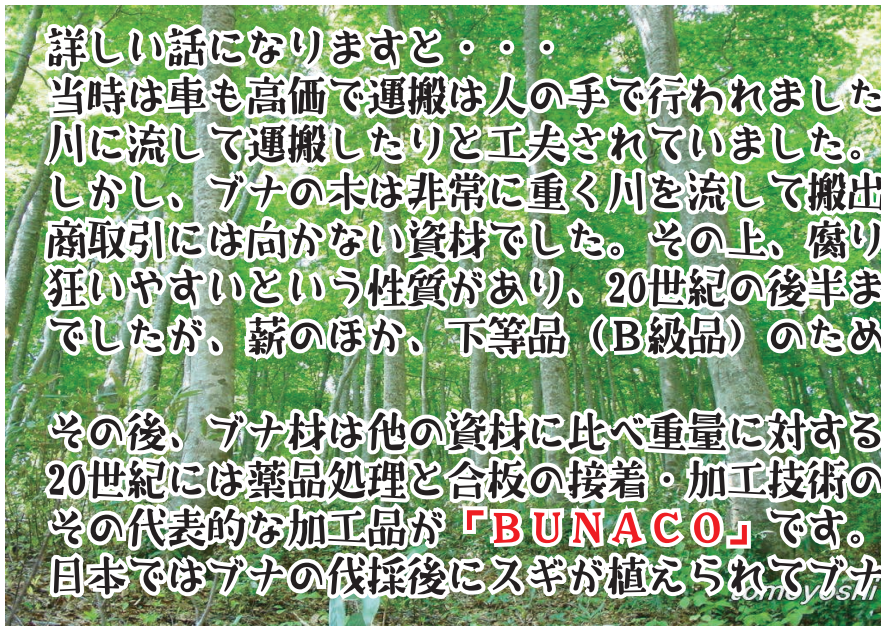
また、核心地域の自然環境に影響を及ぼす行為については厳しく規制されています。

Q-5.なんでこんなにブナの原生林が残っているの？

A-5.理由として2つ挙げられます。

①ブナに木の価値がなかった・・(=_=;)

ブナ(栂)の木は従来、椎茸栽培以外には、あまり役に立たない木であったために伐採を免れています。だから漢字には**木**の価値が**無**いという意味の漢字となったとされています。ひ、ひどい・・・。

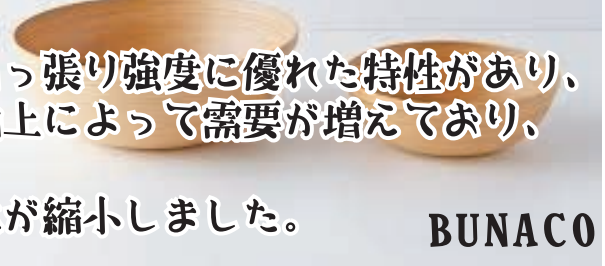


詳しい話になりますと・・・

当時は車も高価で運搬は人の手で行われました。そのため運搬時には川に流して運搬したりと工夫されていました。

しかし、ブナの木は非常に重く川を流して搬出することが困難なことから、商取引には向かない資材でした。その上、腐りやすく、加工後に曲がって狂いやすいという性質があり、20世紀の後半まで用材としては好まれませんでしたが、薪のほか、下等品(B級品)のための需要がありました。

その後、ブナ材は他の資材に比べ重量に対する引っ張り強度に優れた特性があり、20世紀には薬品処理と合板の接着・加工技術の向上によって需要が増えており、その代表的な加工品が「**BUNACO**」です。日本ではブナの伐採後にスギが植えられてブナ林が縮小しました。



BUNACO

②地形が原因! ?

白神山地は現在でも隆起している地形で地盤が弱く、崖崩れが多発しています。そのため林道をつくっても崖崩れのために不通に(通行止め)になってしまう場所が多いんです。

また、冬期間は半年も雪に覆われるために大規模な林道建設を行うことが難しく、結果的にブナの原生林が残されているんです。



ANMON~十二湖間の白神ライン(県道28号線)は林道です。そのため雪や台風などの大雨により土砂崩れがおき通行止めとなる場合があります。

これが原因なんですね・・・
地盤が弱いんですね・・・